

国府町・下町地区 これからのまちづくりについて

2022年度 第1回

開催日	開催場所	出席者数	備考
2022年4月17日(日) 10:00~11:20	下津小学校 体育館	59人	稲沢市役所11人 市議会議員3人 玉野総合コンサルタント4人

●議事録

発言者名	発言内容
発言者 (司会)	<p>大変お待たせいたしました。お時間となりましたので、ただいまより「国府町・下町地区これからのまちづくりについての説明会」を開催いたします。私は、本日の司会を務めさせていただきます。稲沢市都市計画課統括主幹の石原と申します。どうぞよろしくお願いいたします。今日は、日曜日でお休みの方も多中、ご参加いただきまして誠にありがとうございます。また、当初1月に予定しておりました本説明会を、新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期させていただいた際は、皆様に大変ご迷惑をおかけいたしまして、誠に申し訳ございませんでした。お詫び申し上げます。さて、今日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、席の離隔をとりまして、窓を解放した状態で行ってまいります。また、少々聞き取りにくいかもしれませんが、マスクを着用した状態で進行させていただきますので、よろしくお願いいたします。なお、今日は、記録用に会場の音声の録音、並びに、後方から写真撮影をさせていただきますので、ご承知いただきますようお願いいたします。それでは、お配りした資料にございます、次第に沿って進めさせていただきます。始めに、説明会の開催にあたりまして、稲沢市長 加藤錠司郎よりごあいさつ申し上げます。</p>
発言者 (市長)	<p>皆さんおはようございます。</p> <p>日曜日のお出掛けのしにくい日に「国府町・下町地区のこれからのまちづくりについての説明会」にたくさんの方にお集まりいただき</p>

誠に申し上げます。ありがとうございました。

また、1月に一度は日程を設定しておきながら新型コロナウイルスの感染症の拡大により延期をした事情もありまして、今日の開催となりました。一度は皆さんにご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

私からは稲沢の今の現状、私の認識を少しお話させていただきたいと思います。

国勢調査では2010年から2015年までのこの5年間では、実は稲沢の人口は増えております。なぜか。これは下津地区の開発があったからです。しかし、2020年に行われた直近の国勢調査では、非常に大きく減少いたしました。その減少幅はほぼ3,000人以上です。

5年間にそれだけの人口が減ってしまった、ということでありませう。特にここへ来て、コロナ禍ということもございまして非常に大きな減少が続いております。

日本全国で言っても令和3年、去年は生まれた子供さんの数が84万人、亡くなった方の数が145万人になりまして、この間で61万人の減少があります。実は人口はもっと減っています。それはなぜかといいますと、外国人の流入がコロナにより止まってしまったため人口も減っているという状況です。

一宮と稲沢の人口を足しますと51万ちょっとですので、生まれた人と亡くなった人の数だけでいうと一宮と稲沢にもう一つの旧稲沢くらいの人口が全国から消えていってしまったと、そのくらい人口減少というのは激しい勢いで進んでいるということです。一方で稲沢の地理的状況を考えると、JRの稲沢駅まで名古屋から電車で行くと10分ちょっとで来られるわけです。2027年には開通出来るか分かりませんが、リニア中央新幹線が東京品川と名古屋を結ぶこととなり40分で行けるようになります。稲沢駅から電車に乗って、うまく乗り継ぎが出来れば1時間で品川に着くという状況が目の前に迫っているわけです。

稲沢駅の周辺というのはそのくらいのポテンシャルがあって、先ほど言ったように、新町地区と片町地区があると思いますけれども、この地区では開発が行われて新しい住民の方も非常に多くなって街に活気が出来たというのも事実であります。そこで今回お願いしたいのは、国府町とそして下町、この2つの地区が開発計画の区域か

ら外れておりましたのでここで新しいまちづくりを何とかお願いしたいということです。稲沢は非常に大きな地理的なポテンシャルを持っておりますので、しっかりとした開発をして皆さんの住みやすい住環境が提供出来ればまだまだ発展する可能性はたくさんあると思っております。しかし土地の利用では、様々な規制がかかっている市街化調整区域にあつては、そんなに簡単には開発出来ません。そこで基本的には区画整理事業というのを行って、市街化区域に編入するというやり方が王道であります。今日は大雑把にまちづくりがどのようなものかということの説明申し上げて、そして地域の方々のご意見を伺うために会を催しております。

稲沢の最新の都市計画マスタープランでは、こういった地区を4地区設けております。国府宮駅に近いところで稲島東というところと高御堂の第一鳥居から道で行くと北側、高御堂南と言っております。それから市民会館の北側のあたりの正明寺です。今回はこの国府下町地区を稲沢として今後開発を進める重点的な区域としてマスタープランにも位置付けているということでございます。地域の方々が私たちの先祖から受け継いだ大切な土地ではありますが、稲沢の発展のためにも、住んでいらっしゃる方々にとっても様々な面で利便性が向上いたしますので、そういった事業に何とか協力してあげようという気持ちになっていただけるように私どもも色々考えておりますので、今日の説明会をお聞きいただきたいと思っております。その後、様々な声を聞いて今後のまちづくりの参考にしたいと考えております。

都市にとって人口が減ることというのは非常に大きな問題だと私は思っております。人口が減っても問題ないという論理ももちろんあります。ありますけれども、やはり人口が減ってもインフラというのは守っていかなければいけません。例えば水道を考えると、飛び離れたところに一軒家があり、以前はその間にも家があったのですが、一番遠いところまで水道を維持管理していかなければなりません。その間に家がなくなっても維持管理していかなければなりません。あるいは社会保障の面を考えても、人口が減る中、稲沢で国民健康保険の制度を守っていこうと思えば人口が減れば減るほどやはり大変になります。そういったことも、お考えいただくと私たちとしては大変ありがたいと思っております。社会保障でも人口が減

	<p>れば必ず影響が出てまいります。稲沢という単位で考えてご協力いただきたいと思っております。</p> <p>もちろん事業はそんなに簡単なことではありません。様々なことでご迷惑をかけたり、また個人の権利が一部損なわれたりすることもあるかも知れませんがしっかりとこちらでも考えてまいりますので、どうか皆様方、今日の説明会をよくお聞きいただきまして、稲沢市の住みよいまちづくりの方向性にご賛同いただけますよう心からお願い申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。今日はよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>続きまして、本日は市議会議員3名の方々にも同席いただいておりますので、ご紹介させていただきます。</p> <p>東野靖道議員、朽本敏子議員、岡野次男議員でございます。</p> <p><各議員、起立し一礼></p> <p>本来であれば、全員の方からごあいさつをいただくべきところではございますが、お時間の都合上、代表して 東野議員 よりごあいさつをいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
<p>発言者 (東野議員)</p>	<p>改めましておはようございます。ただいまご紹介いただきました市議会議員東野でございます。そちらに朽本議員さん、岡野議員さんいらっしゃいますが、本日は地元議員を代表しまして私からご挨拶を申し上げます。</p> <p>「国府町・下町地区のこれからのまちづくりについての説明会」にご参加いただきまして誠にありがとうございます。JR稲沢駅から徒歩圏内の国府町下町地区のまちづくりにつきましては、令和2年の12月から建設部都市計画課の方を窓口として国府町下町の代表の方と何回か意見交換を重ねてまいりました。そしてこれからはこの地域の皆さんと情報を共有してご意見を聞きながら進めていくことが必要ということで本日の説明会を開催していただくことになりましたのでどうかよろしくお願いいたします。市長から色々説明がありましたので細かいことは申しません。この地域は、稲沢市都市計画マスタープランでは、住居系新市街地ゾーンに位置付けられており、市街化区域への編入を視野に入れ、名古屋駅に近い利便性を生かした新たな住宅供給を図る地域としております。大きな可能性を持った付加価値の高い地域であります。この貴重な財産を有効に活用して新しいまちを作ることにより地域の生活環境が向上し、地域</p>

	<p>に利益をもたらせることが期待されると思います。将来住みやすい豊かなまちを実現するために地域の皆さんで前向きに取り組んでいただきますようよろしくお願いいたします。私たち議員も極力バックアップしていく所存でございます。今日はよろしくお願いいたします。ありがとうございました。</p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>ありがとうございました。誠に申し訳ありませんが、市長はこの後他の公務がございますので、ここで退席をさせていただきます。</p>
<p>発言者 (市長)</p>	<p>よろしくお願いいたします。 <市長退席></p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>ここで、本日出席しております市職員を紹介させていただきます。建設部長鈴木森始め、都市計画課と都市整備課の職員でございます。 <市職員、起立し一礼> また、本地区のまちづくりに関して支援いただいております、玉野総合コンサルタント株式会社の担当者の方にも同席いただいております。 <コンサル、起立し一礼></p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>さて、本日の説明会は、「国府町・下町地区これからのまちづくりについて」と題しまして、この地区における将来のまちづくりについて、市としての構想、方針を地域の皆さまにお伝えするとともに、地域の皆さまのまちづくりへの関心や思いについても共有を図りたいと考えまして、開催に至ったものでございます。本日の流れとしましては、全体説明の後に質疑応答の時間を取りまして、コロナ禍でもございますので終了時刻は 11 時頃を予定しております。なお、説明会終了後も、職員が会場にしばらく待機しておりますので、個別にご質問がございます方は、そちらのお時間にお尋ねいただきますようお願いいたします。また、資料と併せてお配りしておりますアンケートにも、ご協力いただきますようお願いいたします。それでは、「国府町・下町地区これからのまちづくりについて」、玉野総合コンサルタント株式会社の担当者より説明させていただきます。</p>
<p>発言者 (玉野コンサル)</p>	<p>※ 資料に沿って説明</p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>ただいま説明が終わりました。それでは、質疑応答に移りたいと思います。なお、お時間の都合もございますので、これからのお時間はただいまの説明内容や配付資料、また、本地区のまちづくりに関</p>

	<p>するご質問についてお答えさせていただきます。その他のご質問につきましては、説明会終了後の個別質問の時間にお尋ねいただきますようお願いいたします。回答は着座にて行わせていただきます。それでは、ご質問がある方は挙手をお願いいたします。</p>
<p>発言者A</p>	<p>よろしく申し上げます。</p> <p>まず先ほどの写真撮影についてですが今はプライバシーの問題がありますので写真撮影をされるのはいいのですが、それを使い掲載されるホームページ等は同意しておりませんのでやめていただきたいと思います。次です、この事業はどうしてこんなコロナがある時にわざわざ開催したのか、感染予防で大変な時にこういう会を開かれるのは正直言って不安だなと思います。それを最初に言わせていただきます。また、今回の会議の案内は回覧板で回ってきました。近所の人に聞きましたら、今日の会があることをご存知ありませんでした。それこそ回覧板の2枚目に載っていました。これらは皆さんの財産にかかわる物凄く大切な会議だと思うのにそんないい加減な広報の仕方でもいいのかなと正直言って思っております。特に家を建てている人は死活問題にかかわってくるのでポストインをすとか何か市のほうでももう少し対応を考えてください。</p> <p>ここからです。先ほど皆さんに清算金というお話がありました。実際問題、私の住んでいる下町も今回当てはまっている家であんな（資料中の）不思議な形をした宅地の方はどなたもございません。また、これは余分で申し訳ないですけど、替地のための土地を持っていらっしゃる方もほとんどいらっしゃいません。家も敷地いっぱい建っております。そうしましたら、先ほど清算金という方法がありますとおっしゃいました。でも皆さん「清算金とはなにか」と思うと思います。私はインターネットで調べてきましたので知っておりますが清算金というのは要はその土地の代金分を支払うということですよ。ということは、私がいる5年後か10年後か分かりませんが、今の土地を変えない、家を変えない、そうなったときに実際いくら借金をさせられるのかということです。今は働いていますが、その頃にはもう働いていません。年金暮らしの人もいます。</p> <p>稲沢市の方では今住んでいる住宅の人達に借金を背負わせるということをするつもりですか。そういうことを言いたかったんです。質</p>

	<p>問ではなく申し訳ないのですが、ここにいる皆さんはどれだけご存じなのかを分からなかったのと言っておきたかったんですけど、この借金が何百万なのか何千万なのか私にも分かりませんがそんな預金ありません。さっき資産価値は変わらないとおっしゃいました。それは土地についてです。家についてはどうお考えなのでしょう。同じ家が補償をしてもらえるのでしょうか。今、住宅の資材は2倍くらいになっているようです。コロナのこととか半導体のこととか。そういうことで2倍になっているのであれば、例えばあなたの家をこちらに移築してね、代えてね、曳家という方法もあるそうですが、それを出来なければ建て直しです。そうしたら同じ家が補償していただけるのでしょうか。多分無理だと思います。あと年をとってから家を替えるとなると、建て替えるまではずっと仮住まいです。年を取ったらどこの家も貸していただけません。うちの知り合いの方が同じように都市計画で結局退去しなきゃいけなくなりまして、お金をもらって家を借りようと思っても、結局市の住宅しかなく、汲み取り式の段差が滅茶苦茶ある。そこに高齢者の80歳の方が住まなければならないという状況に陥りました。市はそんなこと考えていないとは思いますが、年を取ってからはどこの家も貸してくれません。そういうこともあります。反対意見を言って質疑応答ではございませんが、市の方では私たちに借金を背負わせ、そして住まいを今より小さくさせる、そういうことについてどうお考えですか。あと、私たち農地を抱えていて、やはり農地を守っていくことは大変なことと聞いておりますが、他の政策はないのですか。乱立している箇所は下津ではないと思っておりますし、どちらかというと今回計画に入っていない地区のほうが道路が狭くて、救急車両が入らず乱立しているのではないのでしょうか。</p> <p>何を質問したいかという、ちょっと困っているんですが、ちょっとご意見ということでお願いしたいと思っておりますし、皆さんに借金を背負うことになるかもしれないという清算金の説明がなかったのでもちを十分に理解いただきたいと思い発言させていただきました。大変失礼いたしました。</p>
<p>発言者 (玉野コンサル)</p>	<p>先ほどのご質問、ご意見を受けまして答えさせていただきたいと思っております。まず、回覧板という話がございました。ここはまだ事業の区域が定まっていないということがございまして今回は回覧板とい</p>

	う形で行わせていただきました。
発言者B	その返事は市がするべきではないのか。コンサルタントさんが市にこういう風にしなさいとアドバイスはしたの？違うでしょ。市がやるでしょ。市が回覧板しか回さなかったから申し訳ありませんでしたとか、そういう返事は市がするべきであって、あなたが答えるべきではない。
発言者 (市)	大変申し訳ございません。清算金のお話をコンサルの方からしていただくと思っていたのですが、回覧板に関しましては、はっきりと区域が決まっていないということがありまして、回覧板という方法を取らせていただきました。ただし、ご意見いただきましたように周知が徹底されていないという点については十分反省したいと思います。申し訳ございませんでした。では、清算金のお話をお願いします。
発言者 (玉野コンサル)	先ほど清算金というお話がございました。確かに今回のスライドそのものの中には清算金というところを詳しく述べていなかったこと、大変申し訳ございませんでした。 ただ、先ほども少し申し上げましたが、まだ事業区域が定まっていないので、今後事業の区域を検討してき、そのあと実際区域の詳細をどのようにしていくのか、今おっしゃられたように建付け地が立て込んでいて皆さんなかなか減歩が難しい、そういうところがあって、既にある程度の公共施設がそろっていればその部分の区域をどうするのかというところは次のステップとして考えていくことが出来ます。いかんせん、今日は区域が（資料にあるように）オレンジ色のふわっとした円しかないような状態であります。今年度も事業区域の検討をしていき皆さんのご意見を伺いながら、実際にどこでやっていくのか、誰が地権者としてその地区に入るのかというところをまず決めていきたい。あとは仮同意書の収集をしていく前にですね、区画整理の負の面・・・
発言者B	もういいです。時間ないからお金がどれくらいか分かっていませんということでもいいです。
発言者 (玉野コンサル)	すみません、今現在では分かっておりません。
発言者C	今回の件に関しては市の財政悪化のために我々の居住地に参入するという、言葉悪いですけど、経営相談的な政策だと思います。

まず、今この辺に住んでいる方々が居住地や先祖代々受け継いでいるとかずっと長いこと住んでいる方は資産価値が上がるとかそんなことはもう問題外です。今、住んでいる暮らし、住みよい暮らしのまま過ごしていきたい。誰も開発してほしいと思っていません。

開発したいのは市の財政が赤字だからです。人口を増やし、市の税収を上げるために我々の住居環境を乱し、まあ環境破壊ですね。簡単に言うとそのことをお金では代えられないと思います。きれいごとを並べているのはよく理解出来ますけども、私は知り合いの衆議院議員や県会議員、市議会議員方から意見を聞きました。「工場は建たない、だから大丈夫だ。」そんなわけないでしょう。自由に開発されてマンションが建ち3階建てや大きな住居が建てば、私たちの日照権や環境が大きく変わります。私の住んでいる下津森町には保育園もありまして、交通が激しくなり環境が変わりそんなことがあれば交通事故やいろんなことが起きます。下津森町やこの地域に足りないのはもっと自然豊かな公園だったり、芝生のある遊び場。下津新町は児童が増えているのにこれ以上また下津小学校の児童を増やすんですか。この辺から開発するのはおかしいと思います。せっかく今までこの児童で通っていた生徒が稲沢東小学校にやむなく編入したらどんな気持ちになりますか。私は祖母も下津小学校の卒業生です。土地開発をするなら自分たちの城、市役所周辺からやってください。バスや公共整備をもっと充実させればこんな僻地の下津地域からやる必要はないと思います。市長が早々に退席したのもかなり不満です。あとは税金に関しても、結局今先ほどの方が言われたとおり、価値は上がっても税金は宅地になれば2倍以上になる。水道引くのも自分だし、その工費も自分たちで負担する。なおかつ、ガスの工事だって、都市ガスの1つだって私たちは自腹を切っているんです。水道整備、道路整備、土地の拡張だって自分たちのメリットになることは何もないと思ってます。長くこの市に住んでいける環境を作ってください。市に魅力がないから皆離れるんです。質問ですが、今住んでいる方の住民投票で住んでいる方の意見を第一にしてください。農地を持っている方が百坪持っているから十票で、十坪しか持っていない人が一票とかではなくて、住んでいる人の環境を、住民権を第一に考えていただきたい。それにコンサルタントをやっている企業は市が独自に選定しているのであって、もっと

	<p>赤字を増やす市民病院であつたり議員の数だつたり、もっともっと赤字を縮小することから考えてほしい。外から人を呼んで地域の秩序も今までの習わしも変わってきてしまって、外観だけでなく色々なことが変わって住みにくくなることが目に見えています。小学校だつて先ほど申したように、(学区が変われば) もう1回仲間と離れさせられて竹馬の友を作ることさえ妨げられている。もっと人口を増やす地域や環境整備、人口を増やす地域を考えてから開発してほしいことを切に願います。また、今回ご出席の市議会議員の皆様、みえていない県議会議員、衆議院議員、参議院議員、今回も選挙がありますけども、それを強く訴えていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>まちづくりに関する貴重なご意見ありがとうございました。説明をさせていただきましたが、まだ事業自体、スタートするとかそういうのではなく、今こういったまちづくりを皆さんと一緒に考えてやっていきませんかという段階ですので、本日いただいた意見をしっかりと受け止めて考えていきたいと思ひております。</p>
<p>発言者B</p>	<p>昔の話になりますけど、南大通線は昔、行人橋の方へ真つすぐ行くという話がありましたが途中で曲がってしまった。それを下津小学校の前に降りてとにかく南大通線は真つすぐ、何でそこで道が曲がってしまったのか。何で真つすぐ行人橋の方へ行かなかったのか。そうすれば都市計画ももっと変わってきたらと思ひます。それと今、夢逢橋のまっすぐな道も本当は一宮の伝法寺の方へ行く予定でした。なぜかあそこが行人橋に行つて、今の大混雑の朝夕の道路の渋滞、全部招いているんです。</p> <p>ましてや、下津小学校は体育館の半分以上が一宮市にある。そういう稲沢としての考え方、それから豊田自動車大学校のところの道も本当ならば真つすぐパルの方へ行く道が出来ていなくてはならないのです。全部稲沢が止めちゃつてるんです。今度は下津の道路の話ですけども、ここの区画整理の話をする前に、URが整備しましたよね。今のマンションとか。その時に道路を拡幅して、昔で言えば県道名岐線、あの線が南大通線とぶつかるところまでは広いんです。ということは当然のことながらあの時に既に広くしたつてことは、その地域は全部市街化区域にするぞということを明言しているんですよ。でも何故か知らないけども国府町だけは市街化区域にな</p>

	<p>ってないんです。国の補償のやり方と市や県がやるのでは、補償金も変わってくるんですよ。変な話ですけどお金の話になってくるとそういうことになるので、なぜ今時こんなことをやろうとしているのか。なぜその時に一緒にやらなかったのか。あとは、危険な建物があるいわゆる引火性の高いガスボンベのある、石油会社がある、あそここのところに住居を建てられるのか。どこか移動してもらうのか。それからあとは今のマンションがあるところですけども、昔聞いたら新稲沢駅を作るということを市は言ったそうです。それから治郎丸赤池線については、JRの下を通過して道路を作るという計画を立てています。出来るわけないんですよ。そもそも今カーマがあるところを県は売ろうとしても稲沢市は買わなかった。あそこに小学校を建てていけばよかったですよ。そういう反省とかがない状態で、今からここをやりますとかいう話を持ってくる。そういう反省があったのかどうか。それじゃあ今度やるか、そしたら、えっこんなものが出来ちゃったぞ。ましてやパチンコ屋が来たぞ。10年経ったら駐車場にしちゃったとか10年の戦略を止めて、終わったからもう何をやってもいいですよ、だから稲沢のそういうところの犠牲者になりたくないと思ったので、今回の都市計画の市街化区域編入についてはタイミングが悪い。いろいろ昔の話をしましたけどもそのような経緯を聞きながらもう少し議論を深めていきたい。返答が出来ることがあればよろしく願いいたします。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>貴重な意見ありがとうございます。都市計画につきましては意見をいただいたとおりの色々なものが計画した状態で止まっているということですね。確かに計画された状態で実行されていないものもございます。(意見の)最初の方におっしゃいました南大通の延長につきましては、平成19年の都市計画道路の見直しのときに、必要性や夢逢橋から東に行く道路の建設も相まって、説明させていただきながら計画を変更したものでございます。</p>
<p>発言者B</p>	<p>行人橋に自動車が集まることは分かりきってる計画でしょ。 なんでそんな計画立てたの。行人橋から今の住宅展示場を通り抜ける計画が載ってましたけどもそんなこともあり得ないですよ。住宅展示場の土地をどけて道路が出来るわけないんです。なんでそういうような結論になったのか、今の渋滞を考えられなかった都市計画は今どういうふうに反省しているんですか。そんなことになる</p>

	<p>思っていなかったから自分の都市計画の判断の甘さがありましたと、これからもう一つ伝法寺の方までも道を1つ作りますとか。どこいっても大渋滞。せっかくいい場所にありながらそうなっていることについての決定の過程のところ、そこは後で良いです。それよりもなぜURがやっているときにここも一緒にやらなかったのかを聞きたい。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>すみません。おっしゃられたのは、リーフウォークの開発の南側の端部から南大通線までのこの区間の話ということでよろしいですか。あの、私も実は若い時に、リーフウォークの開発に携わった時期がありまして、その時にはもう今の区域で進んでいた。私も若い時になんでだろう、あれだけをなんで残したんだろうかということが疑問だったんですけど、確かなことは分からないのですが、その時の上司に疑問を投げかけたときに、土地改良の区域が多分違うのではないかと。土地改良の換地処分の公告から8年か10年が経っていないから区域に入れられなかったとうっすらと覚えているんですが、定かかどうかが分からないんですけど、そういったことは何らか記憶に残っています。それだけしか答えられません、申し訳ありませんけれども。</p>
<p>発言者B</p>	<p>道路だけ広くなってるから、本当なら道路は狭くならないといけない。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>道路につきましては都市計画道路ということで、都市計画決定がされておりますので、まずは区画整理の範囲をまず都市計画決定どおり・・・</p>
<p>発言者B</p>	<p>いい、いい。今回の地区のことの話で都市開発をどうしてしなかったのは定かではないってことなの。頭の中では国府町だけがやらない、栄えている地区で、新町はやっているけれどもなんで国府町はやってないのか。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>確認します。申し訳ございません。ちょっと戻りまして都市計画道路は・・・</p>
<p>発言者B</p>	<p>いい、いい。</p>
<p>発言者D</p>	<p>お時間いただきありがとうございます。時間も長いので簡潔に申し上げます。一点目が前回延期の際のコロナの対応等につきましては反省していただいて次に活かしていただければと思います。二点目は玉野コンサルにお聞きしたいのですが、まずご臨席の皆さんは勉</p>

	<p>強されていらっしゃるのではなかなかうまく進まないと思いますが、最短で進んだ時のプロジェクトでいつ頃換地処分を目指しているのか、プロジェクトは組んでいらっしゃると思うので換地処分がいつ頃計画されているのか端的にお願いします。最後、市役所の方にご質問なのですが、今回コンサルの方からすると区画整理をやりたいということは分かるんですけど、住環境を変えずになおかつ資産価値のことを考えると、住みよいまちと皆さんおっしゃいますけど私もそう思いますので、下津だけを考えれば都市計画税の0.3%が入ってこない中で基盤整備がどんどん進んで、下津だけを考えれば財政悪化しているのは容易に見当がつくので、単純に市街化編入だけではなぜダメなのか。そうすれば皆さんから都市計画税の0.3%をいただくだけで、ある程度インフラの整備は賄えると考えているのですけども、東郷町など市街化編入だけで成功している例もありますので、なぜ単純な市街化区域の編入にせず、この狭い区域だけ（区画整理を）計画しているのかちょっと教えていただきたいと思ます。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございました。最初の延期の件につきましては不手際の部分があり、どうもすみませんでした。二点目は玉野さんということなので、三点目につきましてなんですが、説明で色々あったと思うのですが、市内の中で国府宮駅周辺、JR稲沢駅周辺を捉えまして、今回このようなまちづくりの候補を挙げさせていただいたのですが、ご質問のありました市街化区域に単に入ればいいのではないかとにつきましては、市街化区域編入は愛知県の方の所管になってくるわけですが、その際に、面的な整備を伴わないと市街化区域へ編入していただけないので、この度の説明にありましたような区画整理を考えているということでございます。それから環境というか、捉え違えていたらすみません。環境的なところは区画整理をやって、また地区計画と言って建物の高さを抑えたり、用途をどうするか、そういうことを別に考えることも出来ますので、そういったことで居住環境ということを守っていくことが可能ということをつけ加えさせていただきます。</p>
<p>発言者D</p>	<p>ありがとうございます。じゃあ、県の方にはもうすでに掛け合って、県から今のままだとだめだという回答があったという認識で間違いないでしょうか。</p>

<p>発言者 (市)</p>	<p>県の方にはまだ掛け合ったりはしていないのですが、先ほど回答したとおり、面整備をやらない限り市街化編入出来ないというのが大前提としてありますから、まず面整備が進むようなことになれば、県の方に打合せなり相談なりをしていきます。</p>
<p>発言者D</p>	<p>それをやった上で区画整理をやらなければならないということであれば、全員ではないでしょうけど数名の方は同意出来ると思うんですけども、こんな大雑把な計画では皆さんは納得されないと思うので、そちらのコンサルも、やることやってから説明された方がいいと思います。</p>
<p>発言者 (玉野コンサル)</p>	<p>あと工程の話になります。先ほど同意を2回行うといったところで仮同意書の収集までで約2年程度、2年間で集まればというところもありますが、その後仮同意書が集まった後に事業計画に認可するというところまで4年から5年程度、そこで仮に事業が認可したとしたらそこから2年間程度で仮換地指定という手続きを行っていきます。ここで皆さんの換地の場所が分かります。じゃあ、事業がいつ終わるのかという話になりますが、お答えは出来なくて具体的に何 ha の地区なのかということで事業年数が基本は変わってきてしまうので、概ね事業認可してから2年後の仮換地が、今見える工程かなというところがございます。</p>
<p>発言者C</p>	<p>市は赤字ですよ。市の財政は赤字ですよ。どれくらい赤字ですか。その原因と割合を教えてください。資料の用意はないんですか、みんな住民の税金から巻き上げることしか考えてなくて、市の赤字補填、赤字を補填出来ないなら一宮と名古屋と市町村合併しないんですか。なんで住民から税金を巻き上げることばかり。住んでいる人からすれば何にも変わりません。赤字の割合を示してください。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>申し訳ございません。今この場で数字を持ち合わせておりません。確かに赤字ということですが、ここに限ってという話ではなく色々なところでまちづくりをしようとしております。冒頭市長が申し上げましたとおり人口がかなり減っております。人口が減っているということは税収が減っているということです。税収が減るということは建設関係だけでなく色々な面で皆さんにご迷惑、ご苦勞を掛けてしまうということにつながっていくということを冒頭市長が申し上げたと思います。これからまだまだ皆様方といろんなところで、</p>

	<p>場面で話し合いをさせていただいて我々も我々で何とかこれを進めていきたい立場で話を進めて参りますし、住んでみえる方の立場、土地をお持ちの方々の立場、そういった方々からの意見をお伺いしながら一つ一つ作っていきたくと思います。いずれにしろ住民の合意形成というものが大事だと思っております。今日はこういう形ではありますが、説明会で意見を聞くことが出来まして本当にありがとうございました。これからいろんな意見を聞く場を設けていきたいと思っております。よろしく願いいたします。</p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>それではお時間の方もございますので、以上を持ちまして本日の説明会は終了させていただきます。</p>
<p>発言者E</p>	<p>次回はいつ？</p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>次回はまだ決まっておりません。決まり次第またご連絡をさせていただきます。</p>
<p>発言者 (市)</p>	<p>本日の説明会でご意見をいただきまして、また今年度前へ進めることを考えております。年度末又は年度明けぐらいにこういったご報告が出来れば良いと思っておりますので、また改めてアナウンスさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>発言者 (司会)</p>	<p>お配りさせていただきましたアンケートについては会場出口にて回収させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>また、お帰りの際は忘れ物等ございませんよう、そして交通事故に合わないよう、起こさないようお気をつけてお帰りください。本日はお忙しい中、「国府町・下町地区これからのまちづくりについて」の説明会にご参加いただきまして誠にありがとうございました。この後、個別で質問等ございます方は、お手数ですが前の方にお越しくださるようお願いいたします。</p>
<p>発言者 (市、玉野コンサル)</p>	<p>ありがとうございました。</p>